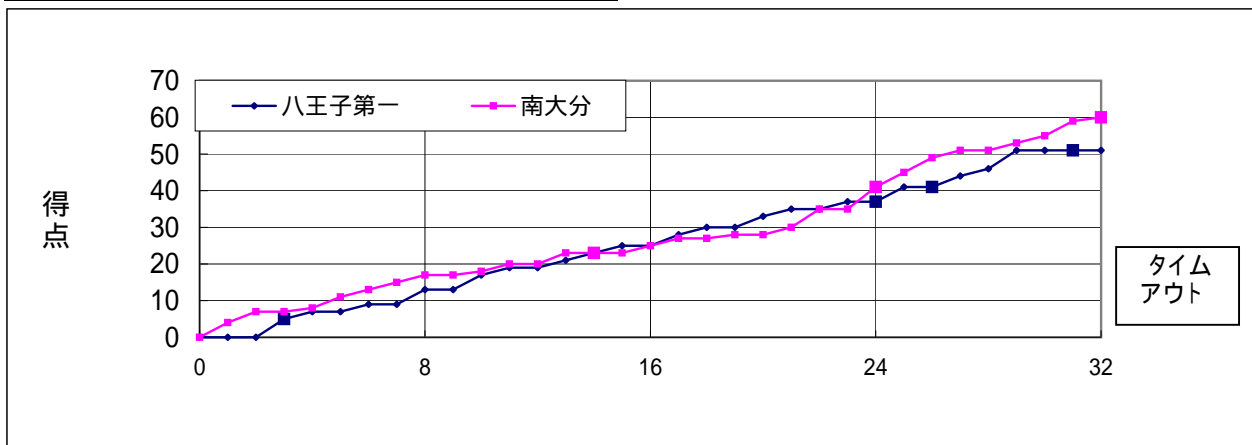


試合区分	2日目 決勝トーナメント1回戦 2GD2																	
期日	2010年(平成22年)8月24日(火)		10:50															
会場	広島県立総合体育館																	
結果	八王子第一	51	60 南大分															
	(東京)		(大分)															
		<table border="1"> <tr><td>13</td><td>-</td><td>17</td></tr> <tr><td>12</td><td>-</td><td>8</td></tr> <tr><td>12</td><td>-</td><td>16</td></tr> <tr><td>14</td><td>-</td><td>19</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	13	-	17	12	-	8	12	-	16	14	-	19	-	-	-	
	13	-	17															
12	-	8																
12	-	16																
14	-	19																
-	-	-																
審判	主審 竹内 智己	副審 熊谷 綾乃																



八王子第一

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	遠藤 咲	-	-	-	-	-
5	* 吉村 灯 (C)	2	0	1	0	2
6	赤木 浩海	2	0	1	0	0
7	* 伊神 好花	16	2	5	0	2
8	* 宮澤 紫乃	3	1	0	0	1
9	* 源関 彩花	2	0	1	0	4
10	草原 彩夏	-	-	-	-	-
11	小林 真美	0	0	0	0	0
12	横山 里美	0	0	0	0	0
13	小泉 結花	13	1	5	0	2
14	高橋 千尋	0	0	0	0	0
15	水上 真悠	2	0	1	0	0
16	渡部 艶夏	0	0	0	0	1
17	* 米長 華菜	11	0	5	1	4
18	林 美葵	0	0	0	0	0
コーチ	桐山 博文					
合計		51	4	19	1	16

南大分

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 足立 結唯 (C)	9	0	3	3	1
5	* 後藤 優	19	2	4	5	2
6	* 芳山 愛実	2	0	1	0	0
7	* 井上 春佳	27	0	11	5	2
8	平迫 蒼	0	0	0	0	0
9	近藤 有紗	-	-	-	-	-
10	瀬山 楓	-	-	-	-	-
11	* 毛利 葉月	3	0	1	1	2
12	後藤 優飛	-	-	-	-	-
13	吉田 真弓	-	-	-	-	-
14	児玉 樹里	-	-	-	-	-
15	藤柴 愛	-	-	-	-	-
16	下高 美咲	-	-	-	-	-
17	八尋 加那子	-	-	-	-	-
18	村上 由華	-	-	-	-	-
コーチ	瀬山 英則					
合計		60	2	20	14	7

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

両チームともマンツーマンDefでスタート。南大分#7のバスケットカウントシュートも含め3連続シュートを決め先制する。八王子第一も#17のドライブシュートで対抗する。6分八王子第一タイムアウト、Defをゾーンプレスに切りかえる。これが功を奏し、八王子第一#13の連続ゴールで流れが変わり、リズムある動きになってきた。南大分は#5のミドルシュートで加点していく。13-17南大分リードで1Qを終了する。2Qは、八王子第一は、2-2-1のゾーンプレス、南大分は、マンツーマンDefでスタート。八王子第一は#13の力強いリバウンドシュートや#17がドライブを決め、好スタートを切る。南大分は#5の3P、#7のシュートで加点していくものの、八王子第一の速いDefを攻めきれずもう一步リズムにのれない。25-25の同点で2Qを終了する。

3Qは、南大分2-3ゾーンDef。リバウンドからの速攻を狙う。八王子第一#8の3P、#6の2P、南大分は、#5の3Pで対抗する。両チームとも、厳しいDefを行い、一進一退の攻防が続く。南大分は、残り36秒でタイムアウト。その後、連続得点で37-41南大分リードで終了する。4Qは、立ち上がり南大分#7、#4の3連続得点で八王子第一はたまたずタイムアウト。その後、八王子第一は必死のDefからの攻撃をしかけるが、一步及ばず、51-60で南大分が勝利する。

記載者 竹村 和洋 (所属) 広島